

いたかりよくち
猪高緑地のタケノコ

めいとうしぜんくらぶ
名東自然倶楽部

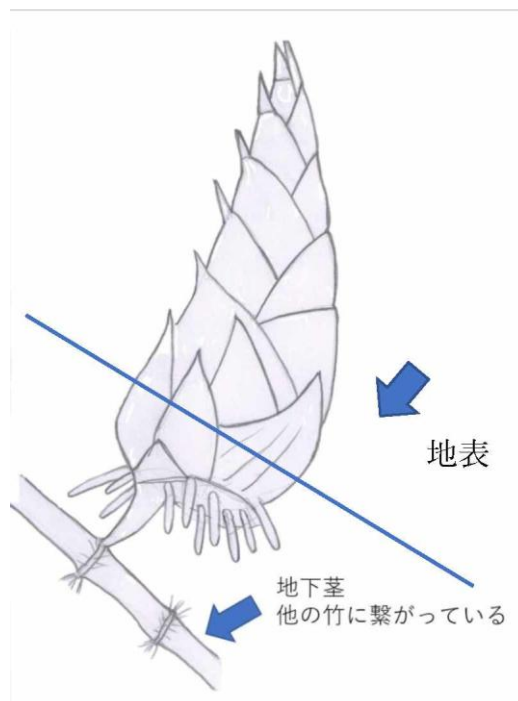
おお たけ しゅるいは
猪高緑地には大きな竹が3種類生えています。モウソウチク、マダケ、ハチクの3種類です。

きょう にほん なか
今日の竹はモウソウチク(孟宗竹)のタケノコです。日本に自生する竹の中でいちばん えどじだい ちゅうごく どうにゆう
一番大きくなる竹です。江戸時代に中国から日本に導入されました。竹の中で一番大きなタケノコができ、かつ竹の中では簡単に美味しく食べられるタケノコです。

ちかけい つな えいよう もら
タケノコは地下茎から生えてきます。地下茎で繋がった竹から栄養を貰えるので急速に大きくなります。2-3ヶ月でその竹特有の高さに成長します。そのけつか たいようこう いっき え た しょくぶつ お
結果、太陽光を一気に得ることができ、他の植物が生えるのを押さえてしまいます。竹だけのせいぶつたようせい とぼ しょくせい
ます。竹だけの生物多様性に乏しい植生になってしまいます。

ため てきど と ちくりん せいび おこな きしょうしゅ おな
その為、タケノコを適度に採って竹林の整備を行っています。希少種と同じところ
所に生えていたり、危険な場所だったり、と す
採り過ぎてしまったり、色々な問題が生じます。その為もあるため、勝手に採ると、法律で
罰せられます。

ちくりん かんり
今日のタケノコは竹林管理の為に採った
タケノコです。味わって食べて頂きます様
ねが
お願いいたします。



きょうどう
協働

株式会社サンゲツ サンゲツグループボランティアクラブ
ちゅうぶでんりよく かんきょう りっち
中部電力株式会社 環境・立地部 環境グループ